

2014 年度公開研究会のお知らせ

このたび日本教育政策学会では課題研究プロジェクト「自治体教育政策における構造改革と教育的価値の実現」〔担当理事：中嶋哲彦、勝野正章〕を立ち上げ、その一環として下記の公開研究会を開催することといたしました。皆様お誘い合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時	2015年3月21日(土・祝)	午後1時から4時
会場	専修大学神田校舎1号館 55ゼミ室(または56ゼミ室) (最寄り駅は九段下または神保町です)	
報告1	小中一貫校の現状と課題：山本由美氏(和光大学)	
報告2	公設民営学校をめぐる政策動向分析：谷口聡会員(中央学院大学)	

*公開研究会にはどなたでも参加できます。事前の参加申込みは不要です。

*当日は要所に案内掲示を出す予定ですが、専修大学神田校舎付近まで来られて会場が見つからない場合は、080-2076-3234(前原健二携帯)までお電話下さい。

課題研究「自治体教育政策における構造改革と教育的価値の実現」趣旨

構造改革は当初、政府主導で推進され、主として国または全国規模の諸制度を対象とするものだったが、今日では「教育再生実行」戦略の重点は地方自治体の自治事務に移動しつつあり、地方自治体に改革を強要する仕組みがいつそう整備されつつある。また、首長のなかには政府以上に急進的な改革を実行しようとするものも登場し、その改革は住民から一定の支持を得ている。

教育政策が何らかの価値実現を志向し、その目的達成のための手段(技術的過程)とその手段を現実化するための手法(政治的過程)によって構成されるものとするれば、自治体教育政策における構造改革が教育制度を対象にして展開される時、それはどのような価値を実現しようとするものであり、またそれはどのような手段で構成され、それはどのような手法で展開されるのか。そして、それらは教育的価値実現を志向する諸制度・諸実践にどのような変動をもたらし、どのような課題を提起しているのか。これらの解明を今期の課題とする。